

届き始めた大学・短大や専門学校の「指定校推薦」資料。今、進路室ではその集約をしています。作業をしながら、これまで書類審査と面接のみであった大学・短大や専門学校で、教科の内容を問う「口頭試問」が加わっている学校が複数ありました。

また、評定平均が上がっていたり指定してもらえなくなった学部、学科もありました。毎年変化があるとはいえ、今年度は状況が少々異なるようです。

新しい大学入試

新たに導入される「大学入学共通テスト」。不公平などの批判が大大的に報道され、民間試験や記述式の導入が見送られました。新入試について『朝日進学情報』には次のようにありました。

大学入試改革で重視されるのが思考力や判断力、表現力です。2021年1月から新たに取り入れられる「大学入学共通テスト」では国語や数学の記述式問題の導入などは当面、見送られました。受験生の力をより多角的にみるというスタンスにかわりはありません。(朝日進学情報千葉版4月号より)

コロナ禍での大学入試

「記述式」「英語4技能」実施状況

ヤフーニュース 5/1(金) 16:05 配信より引用

東京大と慶應大の両大学で教授を務める鈴木寛氏は、文科相補佐官だった時代(2008年10月)に大学入試改革を推進してきた。共通テスト改革が頓挫した後、初めて実施された2020年の大学入試。これまでとどう変わり、変わらなかったのか、鈴木氏に振り返ってもらった。

「共通テスト改革が白紙に戻ったため、大学ごと個別で入試改革をすることになったが、今年の

英語4技能(聞く、話す、読む、書く)の試験の実施状況はどうか。

鈴木氏：昔から秋田の国際教養大学は英語の民間試験を活用していましたが、今年は千葉大学や金沢大学、鹿児島大学、九州工業大学、山口大学、大阪教育大学、兵庫県立大学、福井大学などの国公立約20校と、上智大学、早稲田大学、明治大学、立教大学、中央大学、法政大学、学習院大学、関西大学、立命館大学など約100校が、全学部もしくは一部の学部で、英語の民間試験を利用しました。利用するというのは、入試の英語を民間試験で代用したり、あるいは、民間試験の得点を加算したりということです。

しかし、国公立の約9割が英語4技能の試験を実施していない。私立は4割が導入しているので、国公立より進んでいます。6割が未導入です。入試改革批判に対する反動で、むしろ後退してしまった感があります。英語4技能を実施しない大学は、国際的人材の育成には関心が無いとみなさざるをえなくなります。現に、理系の学生などで、才能・能力はあるのに、英語での発表や質疑に苦手意識がある。ばつかりに、その才能・能力が活かされていない若者が多数存在しています。

「記述式問題の導入状況はどうか。」

鈴木氏：共通テストへの記述式導入は、当初は8文字書かせる設問を導入し、いずれ100文字、120文字と増やしていく計画でしたが、先送りされ、導入は未定になりました。それで、各大学が個別にやるということになったわけですが、結局、今年の入試を見る限り、ほとんど変わっていません。

勘違いしている人が多いのですが、マークシートではないからといって、抜き出し(引用)問題や、空欄補助(穴埋め)問題などは、意図している記述式とは呼びません。例文中の文章を引用するだけのような問題ではなく、書いてあることを咀嚼して、自分の知識と合わせて頭で再構成して表現することを求めるのが記述式問題で、思考・判断・表現を問うものです。

如何でしょうか。「不公平」という名の大会唱の下、大学入試改革2つの目玉が頓挫しました。大学入試は高大接続と併せて実施する予定で、大学入試を変えるのは高校教育、高校の授業を変えるためでもありました。高校教育が変われば高校入試も変わり、義務教育も変わる。事実その方向へ動き始めていました。これからを生きる生徒のための理念を置き去りにしてしまう、何とも惜しい気がします。生徒のためとは何なのか、改めて深く考えました。



進路と自転車

登校の再開と共に、学校へ苦情電話が次々と届いています。そのほとんどが自転車に関する件です。自転車と進路の関係、考えたことがありますか。風が吹けば桶屋が儲かるの諺のように考えてください。22日に配られた「生徒諸君へ」という、生徒指導部長三輪先生が書かれたプリントを熟読し、

市立柏高校の信用がなくなっていく

ということの重さを、真剣に考えてください。自分は勿論、仲間の残念な行為は止めましょう。

学校の評判は自分の背中を押す順風にも、反対の逆風にもなり得るのです。大学や企業が市柏をどう思ってくれているのか、それは進路と無関係ではありません。歴代の先輩方が長年にわたって築いてくれた「市柏の信頼」の上に自分がいるのです。たかが自転車ではなく、自身の姿を地域の方々に見せていることを意識できる人になりましょう。自分の言動が自分の所属する組織の言動と見られること、それを分かって高校を卒業してください。きつとその後何かが、良い方に違えますから。